法人(事業所)理念 支援方針		安全・安心を第一に、子ども達の個性や能力が発揮できる環境づくりをめざします。 発達段階に即した支援計画を作成して、支援に取り組みます。 人数制の療育で、一人ひとりの発達段階に合わせて、少しづつゆっくり苦手な課題を克服していきます。 専門性の高い人材による質の高い支援を提供するとともに、専門性の高い人材の確保と継続的な研修に取り組みます。													
党業時間		平日	9	時	0	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	(to b)	(あり) なし		
	러두에이	祝日・ 学校休業日	8	時	30	分から	17	時	30	分まで					
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・生活習慣や生活リズムの形成(手洗い、うがい、挨拶等) ・基本的生活スキルの獲得(着替え、姿勢)													
	運動・感覚	・手指訓練を通しいろいろな感覚体験し力加減、集中力を習得する ・日常生活に必要な姿勢と運動・動作の基本的技能の向上をする ・感覚統合遊びを通し、楽しみながら身体の発達を促す													
	認知・行動	・見通しを立てした行動が出来るようその日のスケジュールを組み立てる ・SSTを通し各ルールを守り、集団行動が出来る													
	言語コミュニケーション	・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得や自発的な発声を促す支援を行う。 ・帰りの会等で振り返りを行い、どう伝えるか伝え方を繰り返し行う事で語彙力の発達を促す													
	人間関係 社会性	・遊びを通して社会性の発達 ・情緒の安定 ・他者との関りの形成 ・児童と職員の信頼関係の形成													
家族支援		・児童の発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・アタッチメント(愛着)の安定 移行支援													
	地域支援・地域連携	地域の公民館	利用、「	地域の公	園利用、	近隣スー	-パー等 ⁻	での買い	物支援		職員の質の向上	・毎月テ ・一人ひ ・キャリ	ーマにデ とりのリ アアッコ	ィングにより情報共有する。 沿った研修、知識、技術の向上に取り組んでいる。 児童に対する担当者会議の実施 プ研修	
	主な行事等	・いちご狩り ・花見 ・ミニ遠足 ・プール(水遊び) ・体育館遊び ・ハロウィン ・クリスマス会 ・初詣 ・学習支援 ・買い物支援 ・調理支援 ・誕生日会 ・社会見学 ・避難訓練(火災、地震、津波等)													